



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

アジア太平洋未来研究センター設立シンポジウム



Reshaping Border Studies on Asia and Pacific

アジア太平洋のボーダースタディーズを創る

2015年3月7日(土)▶8日(日) ソラリア西鉄ホテル

報告者

岩下明裕 (北海道大学)

Iwashita Akihiro (Hokkaido University)

セルゲイ・セバスチャノフ (ロシア極東大学)

Sergei Sevastianov (Far Eastern University)

セルゲイ・ゴルノフ (北海道大学)

Sergey Golunov (Hokkaido University)

舛田佳弘 (日本文理大学)

Masuda Yoshihiro (Nippon Bunri University)

花松泰倫 (九州大学)

Hanamatsu Yasunori (Kyushu University)

ポール・リチャードソン (マンチェスター大学)

Paul Richardson (University of Manchester)

ユッシ・レイン (東フィンランド大学)

Jussi Laine (University of Eastern Finland)

エドワード・ボイル (北海道大学)

Edward Boyle (Hokkaido University)

[言語]
英語・日本語
(同時通訳あり)
参加無料

主催：九州大学アジア太平洋未来研究センター

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

TEL:092-642-2748 FAX:092-642-7374

<http://cafs.kyushu-u.ac.jp/>

共催：UBRJ 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター境界研究ユニット (UBRJ)

協力：特定非営利活動法人 国境地域研究センター (JCBS) / 境界地域研究ネットワークJAPAN (JIBSN) / EUIJ九州



●お申込み方法 / Email: cafs@jimu.kyushu-u.ac.jp Fax: 092-642-7374

件名に「シンポジウム申込み」と明記し、①お名前、②メールアドレスまたはお電話番号、③ご所属を記入の上、メールまたはFAXにて送信してください。

※本シンポジウムは、九州大学「プログレス100」(平成26年度)と、日本学術振興会科研費(基盤(A))「ボーダースタディーズによる国際関係研究の再構築」及び日本学術振興会実社会対応プログラム「国境観光:地域を創るボーダースタディーズ」の成果報告の一環としても実施されます。

3月7日(土)

13:00~14:40	<p>オープニングセッション</p> <p>司 会：出水薫 (九州大学 アジア太平洋未来研究センター 副センター長)</p> <p>開会挨拶：松原孝俊 (九州大学 アジア太平洋未来研究センター長)</p> <p>挨拶1：シン・ギウク (スタンフォード大学)</p> <p>挨拶2：田中教雄 (九州大学 法学研究院長)</p> <p>挨拶3：古谷嘉章 (九州大学 比較社会文化研究院長)</p> <p>基調報告1：ユッシ・レイン (東フィンランド大学) 「Association for Borderlands Studies!アジアへの挑戦」</p> <p>基調報告2：岩下明裕 (北海道大学) 「ボーダースタディーズと世界：アジア太平洋へのまなざし」</p>
15:30~17:30	<p>セッション1：ボーダーツーリズムを創る Make Border Tourism Together</p> <p>司 会：川久保文紀 (中央学院大学)</p> <p>報告1：セルゲイ・ゴルノフ (北海道大学) 「EUとロシアの国境観光の経験」</p> <p>報告2：花松泰倫 (九州大学) 「対馬：東アジアの国境観光モデル」</p> <p>コメント：古川浩司 (中京大学)、エド・プルフォード (ケンブリッジ大学)</p>
17:30~17:40	<p>クロージングセッション</p> <p>挨拶：青木玲子 (九州大学 理事・副学長)</p>
18:00~	<p>センター設立祝賀会</p> <p>挨拶1：坂上康俊 (九州大学 人文科学研究院長)</p> <p>挨拶2：濱本満 (九州大学 人間環境学研究院長)</p>

3月8日(日)

10:00~12:00	<p>セッション2：国際関係における^{ボーダー}境界 Borders and International Relations</p> <p>司 会：池直美 (北海道大学)</p> <p>報告1：セルゲイ・セバスチャノフ (ロシア極東大学) 「アジア太平洋の国際秩序と境界」</p> <p>報告2：ポール・リチャードソン (マンチェスター大学) 「ユーラシアの国際秩序と境界」</p> <p>コメント：松井康浩 (九州大学)、イ・ホンピョ (九州大学)</p>
13:30~15:30	<p>セッション3：日本の境界地域：過去と未来 Japan's Borderlands: Past and Future</p> <p>司 会：田村慶子 (北九州市立大学)</p> <p>報告1：エドワード・ボイル (北海道大学) 「北から見た日本の境界地域」</p> <p>報告2：舛田佳弘 (日本文理大学) 「南西日本の境界変容：与那国から」</p> <p>コメント：高木彰彦 (九州大学)、出水薫 (九州大学)</p>
16:00~17:00	<p>セッション4：ラウンドテーブル「アジア太平洋とボーダースタディーズの展望」 Roundtable: The Future of Border Studies in Asia-Pacific</p> <p>司 会：岩下明裕 (北海道大学)</p>
17:00~17:10	<p>クロージングセッション</p> <p>挨拶：松原孝俊 (九州大学 アジア太平洋未来研究センター長)</p>

アジア太平洋未来研究センター設立シンポジウム

Reshaping

Border Studies on

Asia and Pacific

アジア太平洋のボーダースタディーズを創る

